

乙訓就労交流会（ネットワーク）（案）

1. 設置の背景

乙訓圏域障がい者自立支援協議会では、平成 28 年度「就労支援に関する準備会」を、平成 29 年度に「就労支援部会」を設立しました。

29 年度・30 年度にかけて圏域全ての就労継続支援事業所 A 型・B 型事業所の現状を把握し、福祉就労の抱えている課題を抽出し、今後の方向性を協議しました。また、自立支援協議会として、企業への障がい者雇用促進に向けた働きかけと、庁内実習の試行・実施を行いました。特に、30 年度は企業へのアプローチに力を入れ、京都府中小企業家同友会の協力を得ながら、乙訓支部の企業を訪問し、障がい者雇用の現状や課題についての意見交換を実施しました。そこで得た繋がりをもとに、乙訓圏域の就労交流会（ネットワーク）の構築が期待されています。

2. 設置の目的

障がい者の自立や社会参加の充実のために、「働く」をテーマにした時、企業と障がい者のマッチングだけではなく、彼らを取り巻く関係機関との連携・情報交換が必要だと考えます。支援に関わるすべての人や機関が、それぞれの立場や役割、専門性を発揮し、本人の特性や能力を活かした支援を具体的に考える必要があります。

さまざまな関係者や関係機関を繋ぐ地域の就労交流会は、障がい者理解・障がい者雇用を促進することを目的としています。

3. 構成メンバー

企業・福祉・労働・教育・行政・医療

（事務局：しょうがい者就業・生活支援センターアイリス）

4. 内容

①企業の福祉事業所・支援学校見学会

「OPEN DAY」ー来て！見て！誘って！ー

②交流会の開催

企業同士の障がい者雇用に向けた取組や不安の共有
障がい者雇用のノウハウなどの情報交換会

③就労研修会

各機関の紹介・学習会・事例検討・グループワーク等
「障がい者雇用企業メリットについて」等

④（将来的に）企業実習の試行

就労支援部会で培った庁内実習のノウハウを活かし、企業実習の試行

5. 会議開催について

開催回数：事務局メンバーのみ（偶数月） 全体（奇数月）

開催時間：平日 15 時～17 時

場所：保健所

広報：メール（メーリングリスト配信）

（将来的に得意な企業や支援機関があれば、ホームページ発信も検討）

運営方法：ワーキングチームに分かれて進める。全体会議参加者にも分かれてもらう。